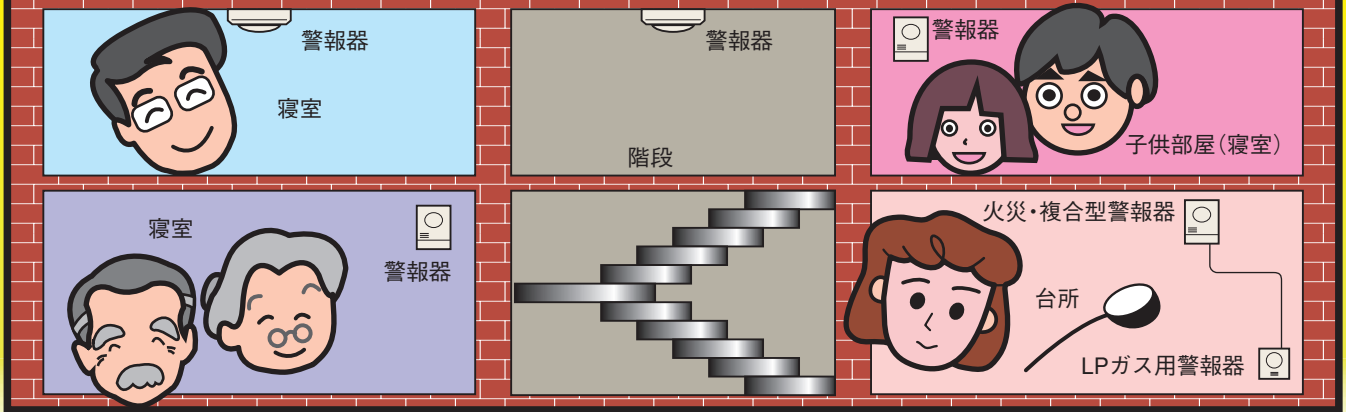


台所にも火災・複合型警報器の設置を!!



住宅内で火災・CO中毒の発生が高い
台所への設置が初期消火や、
CO中毒防止に役立ちます。

住宅用火災・複合型警報器が大切な「命」「財産」を守ります。



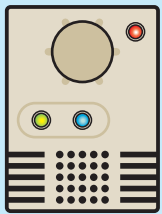
ご存じですか?
消防法が
改正されました

皆様のお宅に火災警報器の設置が法律によって義務付けられました。

消防白書(平成16年度)によると、住宅火災による死者は1038人(放火、自殺を除く)で、建物火災による死者の9割。そのうち6割が65歳以上のお年寄りとなっています。住宅火災で亡くなった人の7割が逃げ遅れで、火災警報器があれば助かったというケースが大半です。新築住宅では平成18年6月1日、既存住宅は市町村条例で定める日から、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置・維持が必要となります。

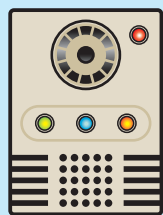
台所におすすめの警報器

●すでにLPガス警報器を設置済みのお宅

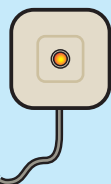


火災+CO検知の
複合型警報器

●LPガス警報器未設置のお宅



火災+CO+ガス漏れ検知の
複合型警報器



住宅用火災警報器の設置場所

- ① 寝室
- ② 寝室がある階の階段
- ③ 3階建て住宅で寝室が3階のみにある場合は、3階の寝室、1階と3階の階段
- ④ 3階建て住宅で寝室が1階のみにある場合は、1階の寝室、3階の階段
- ⑤ 上の①②③④で警報器を設置する必要がなかった階で就寝に使用しない居室(床面積が7平方メートル以上)が5以上ある階の廊下
- ⑥ 上記以外にも台所に設置を義務づけている市町村もあります。

(詳しくは最寄りの消防署にご確認願います)

複合型警報器は、火災、CO、ガス漏れのうち2種類以上を検知警報するものをいいます。

LPガス安全委員会
ガス警報器工業会

火の用心

すべてのご家庭に、

住宅用火災・複合型警報器を!

住宅防火いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

1 寝たばこは、絶対やめる。



2 ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。



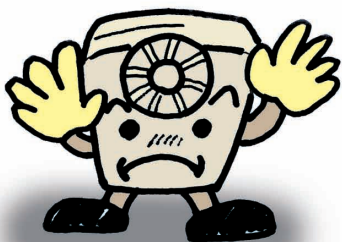
3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

台所には火災、ガス漏れ、COガスの複合型警報器を...



2 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。



防災製品は燃えにくいものです。

3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

操作は簡単! 初期消火に効果を発揮します。

1 安全栓を引き抜く



2 ホース又はノズルを火元に向ける



3 レバーを強く握る



覚えておけば安心です

4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



火災警報器が設置してあると、火災により死亡する危険性が

3分の1以下に減少するというデータもあります

総務省消防庁平成15年火災統計データによる

LPガス安全委員会 <http://www.lpg.or.jp/>



ガス警報器工業会 Gas Alarm Industries Association of Japan

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-2 岩尾ビル4F TEL.03-5157-4777 FAX.03-3597-2717

URL : <http://www.gkk.gr.jp> E-mail : info@gkk.gr.jp

悪質業者にご注意!! 消防署等公的機関の職員が一般住宅を訪問し、火災警報器等を販売する事はありません!